

「海の出前授業」派遣レポート

- ・場所/派遣先：出雲科学館
- ・授業タイトル：宙から見る海 -電磁波で海をはかろう-
- ・講師名：九州大学 応用力学研究所 市川 香 准教授
- ・派遣年月日：令和5年10月8日(日)

派遣者コメント

出雲科学館 (<https://www.izumo.ed.jp/kagaku/>) の「子ども科学学園」にて、小学生と中学生それぞれに「宙から見る海 電磁波で海を計測しよう」の講義を担当してきました。身近な話題である GPS 測位・赤外線体温計・ワイヤレスイヤホンなどを用いて電磁波の種類や特徴を紹介し、それらを用いて宇宙から海洋を観測する方法や問題点などを解説しました。



数式こそ使いませんが、本質的に大学院の講義とほぼ同じ内容でしたので、小中学生が理解するのは難しかったと思います。それでも、多くの子が（大学院生よりもずっと高い割合で）集中力を切らすことなく受講できていました。受講生は「子ども科学学園」の常連さんが多いとのことでしたので、出雲科学館の取り組みが浸透していて、途中で諦めずに好奇心を満たそうとする姿勢が身についているのだと思います。また、赤外線放射計と計測対象物との距離の関係を調べる実験や、ラップを透過させて計測した場合の温度変化などの実験も行いましたが、特に小学生クラスで、積極的に実験のアイデアを出して実行する様子は、科学実験の精神が浸透していると感心させられました。

最後になりましたが、参加者の皆さんと出雲科学館のスタッフの皆様、どうもありがとうございました。